

発議第 14 号

平成26年 9 月 26 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

提出者	幕別町議会議員	田口 廣之
賛成者	幕別町議会議員	牧野 茂敏
賛成者	幕別町議会議員	中橋 友子
賛成者	幕別町議会議員	斉藤喜志雄
賛成者	幕別町議会議員	前川 雅志
賛成者	幕別町議会議員	藤原 孟

札幌航空交通管制部の存続・充実を求める意見書

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

札幌航空交通管制部の存続・充実を求める意見書

広大で首都圏などから遠く離れた北海道にとって、航空路線は産業振興や交流人口の拡大など、地域の活性化に大きな役割を果たしている。札幌航空交通管制部は、全国の4か所に設置されている航空交通管制業務の拠点官署の一つとして、北海道及び北東北地方の全15空港から離発着する航空機に対し航空管制業務を行っており、北海道の航空機の円滑な交通、安全な運航を支える重要な役割を担っている。

現在、国土交通省は、札幌航空交通管制部を廃止し、東京に集約することを検討しているが、このことは、大規模災害時等のバックアップ機能の維持の観点から、北海道の航空機の安定かつ安全な運航に大きな影響を及ぼすものであり、また、積雪寒冷地における気象特性を管制業務に反映できない恐れがある。

よって、国においては、安全・安心な航空交通の確保にあたり、北海道での航空行政の枠組みを堅持するとともに充実を図り、札幌航空交通管制部を存続することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年9月26日

北海道中川郡幕別町議会

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣